

また、消費者に対し効率的に生鮮食料品等を提供するとともに、生産者に対し确实迅速な販路を提供しており、他のチャネルでは代替することのできない生鮮品等流通の基盤をなすシステムとしての役割を担ってきた。

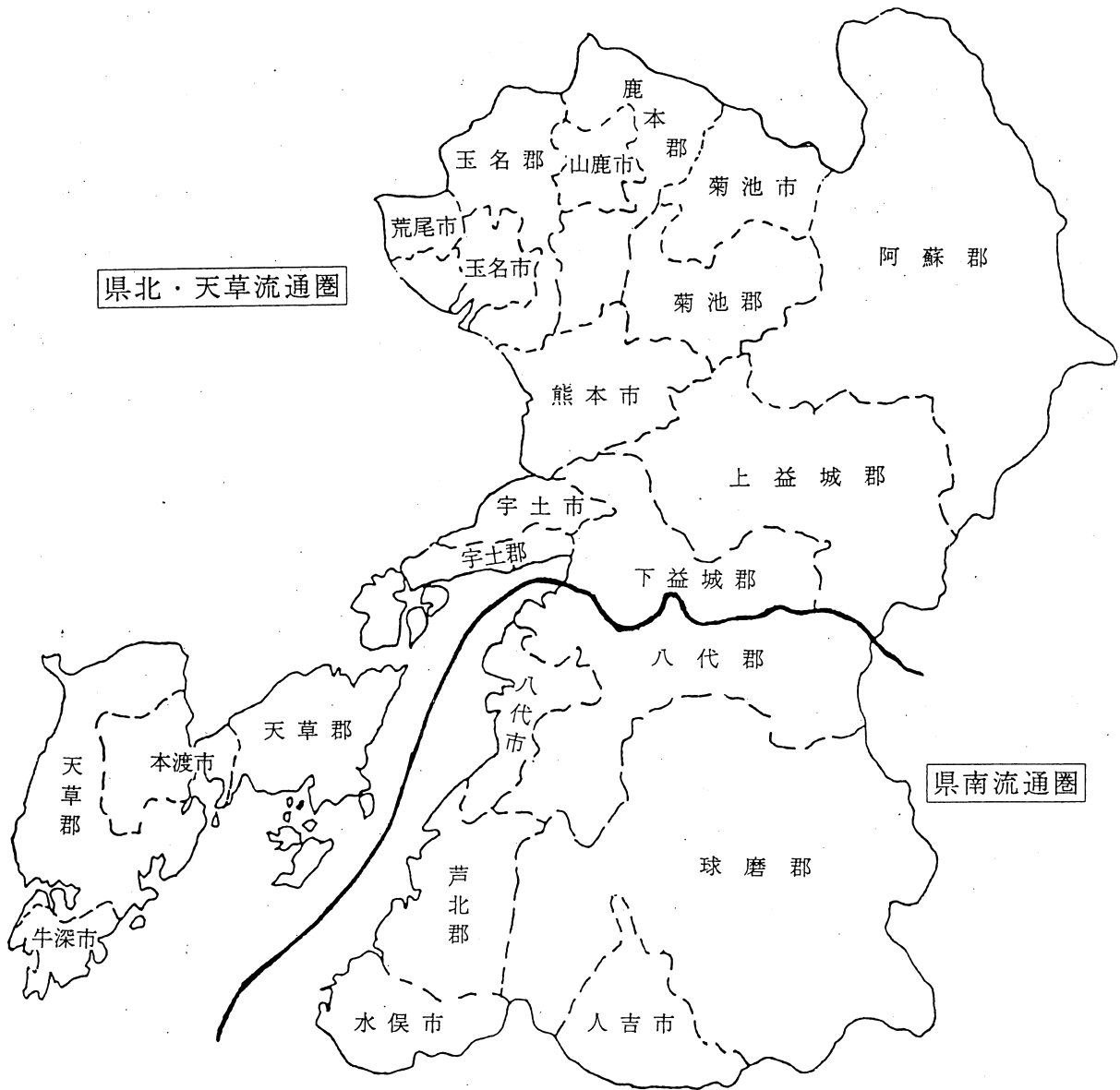
こうした品揃え、集分荷・物流、価格形成、決済機能などといった卸売市場の基本的な機能からみて、今後とも卸売市場流通に依存する面は強く、卸売市場が依然として、生鮮食料品等流通の基幹的役割を担うものと考えられる。

## 2 品目別流通圏の設定

水産物、食肉、花きの流通圏については、道路交通網や情報網の整備とあいまって流通の広域化が進展している現状と、県内における流通の実態から、県内一円を一つの流通圏とする。

青果物については、青果物流通の状況並びに供給範囲等からみて、宇城地区以北の熊本市を中核とする県北地域と熊本市経済圏の影響が大きい天草地域を「県北・天草流通圏」とし、県南部の中心都市である八代市を拠点とした「県南流通圏」の二つの流通圏を設定する。

図 1 流通圏別区域図



県北・天草流通圏

県南流通圏

————— 青果物流通圏 (県北・天草流通圏)

(県南流通圏)

- 水産物 県内一円
- 食 肉 県内一円
- 花 き 県内一円

表 3 品 目 別

流 通 圏	区 域	品 目	流 通 圏 人 口		市 場 供 給
			平成10年度 (基準年度)	平成22年度 (目標年度)	平成10年度 (基準年度)
県 北 ・ 天 草 流 通 圏 (No.1)	熊本市、宇土市 荒尾市、玉名市 山鹿市、菊池市 本渡市、牛深市 宇土郡、下益城郡 玉名郡、鹿本郡 菊池郡、阿蘇郡 上益城郡、天草郡	野 菜	千人	千人	千人
		果 実			2,453
		青果物計	1,543	1,562	2,638
県 南 流 通 圏 (No.2)	八代市、水俣市 人吉市、八代郡 芦北郡、球磨郡	野 菜			514
		果 実			552
		青果物計	323	288	-
合 計		野 菜			2,967
		果 実			3,190
		青果物計	1,866	1,850	-
県 下 一 円	県 全 域	水 産 物	1,866	1,850	1,922
		食 肉	1,866	1,850	37
		切 り 花	1,866	1,850	2,426
		鉢 物	1,866	1,850	336